

第1回本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会会議録

会議の名称	令和2年度第1回本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会
開催日時	令和2年10月15日(木) 午前・午後 2時30分から 午前・午後 3時11分まで
開催場所	早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンターS401会議室
出席者	(委員) 案浦委員、内田委員、栗原委員、近藤委員、 佐々木委員、柴崎委員、下野戸委員、谷田委員、根岸委員 吉田市長、渡邊名誉館長 (事務局) 勝山教育長、高橋事務局長、佐々木課長、久米主査
欠席者	(委員) 芦沢委員
議題 (次第)	委嘱状交付 委員長・副委員長選出
配付資料	① 次第 ② 本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会委員名簿 ③ 本庄早稲田の杜ミュージアムについて ④ パンフレット(ミュージアム・地域連携展) ⑤ 本庄早稲田の杜ミュージアムの設置及び管理に関する条例
その他特記事項	
主管課	文化財保護課

会議の経過	
発言者	発言内容
事務局 (久米主査)	<p>皆様こんにちは。本日はオープニングセレモニーに続き本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会にお集まりいただきありがとうございます。</p> <p>私は本日の司会を務めさせていただく、文化財保護課の久米と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>お手元にお配りした資料は、本日の次第、委員名簿、本庄早稲田の杜ミュージアムについて、パンフレット2種類、本庄早稲田の杜ミュージアムの設置及び管理に関する条例の5点でございます。ご確認をお願いいたします。</p> <p>それでは、これより委嘱状を交付させていただきます。</p>
事務局 (久米主査)	<p>教育長が皆様のところへ伺いますので、お名前を呼ばれましたら、大変恐れ入りますがご起立をお願いいたします。</p> <p>(教育長より委嘱状の交付)</p>
事務局 (久米主査)	<p>なお、芦沢委員につきましては、欠席の連絡をいただいております。今後2年間どうぞよろしくお願いいたします。また、欠席の芦沢委員につきましては、本日の報告とあわせまして、事務局より、後日委嘱状を交付させていただきます。</p> <p>続きまして、本庄市長吉田信解よりご挨拶を申し上げます。</p>
吉田市長	<p>皆さんこんにちは。本日本庄早稲田の杜ミュージアムの開館にあたりまして、大勢の皆様にお越しいただき、また、運営委員会の皆様におかれましては、第1回の運営委員会とのことで、ただいま教育長より委嘱状を交付させていただいたところでございます。運営委員の皆様の中には、これまで市の文化財行政に対しまして様々な面からご尽力をいただいた方もたくさんいらっしゃいます。このミュージアムの開設にあたりまして、色々ご尽力いただき本日に至りましたこと、改めて市長として心から御礼申し上げます。</p> <p>午前中に渡邊先生にお越しいただきまして、教育長から名誉館長の委嘱状を交付させていただきましたところでございます。先程のセレモニーのご挨拶で渡邊先生からも大学との連携を力強くおっしゃっていただきました。大学の持つ知の拠点としての大きな厚み、そして、本庄市は本庄市として共有している旧石器時代からの歴史の厚さ、これらをしっかり多くの方にご覧いただきまして、市といたしましても大学と連携をしながら更なるミュージ</p>

	<p>アムの発展に尽力して行きたいと考えております。</p> <p>そのためにも運営委員の皆様これまで以上のご意見、ご指導が必要でございます。どうぞ、皆様方におかれましてはそれぞれの知見に基づいて、この本庄早稲田の杜ミュージアムの発展のために、ご尽力賜ればと重ねてお願い申し上げます。</p> <p>この後、3時から一般公開ということで、お出迎えに行かなくてはなりませんので、ご挨拶で失礼させていただきます。皆様今後のご活躍を心から祈念申し上げてお礼の言葉とさせていただきます。どうぞ、今後とも、よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>事務局 (久米主査)</p>	<p>ありがとうございました。市長は1階にて挨拶をする予定でございますので、これにて失礼させていただきます。</p> <p>続きまして、本庄市教育委員会教育長勝山勉よりご挨拶を申し上げます。</p>
<p>勝山教育長</p>	<p>皆さんこんにちは。本日はご多用の中、本庄早稲田の杜ミュージアムオープニングセレモニーにご出席いただきまして、ありがとうございます。また、引き続きのミュージアム運営委員会とのことで、大変お世話になります。よろしくお願いいたします。</p> <p>皆様へ委員ご就任のお願いを差し上げましたのが本年3月のことでした。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、5月に予定しておりました開館の延期を余儀なくされましたが、本日無事に開館を迎えられましたことは、皆様方を始めとする関係者のご支援、ご理解のことで厚く感謝申し上げます。</p> <p>本日からミュージアムの第一歩が始まっていくわけですが、これからどのようにこのミュージアムを育てていくかが正に大切なことだということ、多くの皆様に継続してご来館いただきまして、そして、また来た際には新たな発見があったり、新たな感動があったりと、やはりそういったミュージアムにしていきたいと考えております。様々な分野でご活躍の皆様に、運営委員としてご就任をいただきましたことは、大変心強く感じますと同時に、身の引き締まる思いであります。どうぞ、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>また、先ほど市長からもございましたが、渡邊義浩様にも運営委員会にご出席を賜りました。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>いよいよ3時より一般の皆様に向けての公開が始まるわけでございます。ご来館者の皆様のご意見に、耳を傾け、真摯に対応し、多くの皆様に愛されるミュージアムにしていきたいと考えており</p>

	<p>ますので、どうぞご指導ご協力を重ねてお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
事務局 (久米主査)	<p>ありがとうございました。続きまして当館名誉館長渡邊義浩よりご挨拶申し上げます。</p>
渡邊名誉館長	<p>皆さんこんにちは。渡邊でございます。早稲田大学では、先程申し上げましたように、文化推進担当の理事をしております。それが、早稲田大学にある4つのミュージアムを統括する職でございますので、その、例えば會津八一記念博物館でやった企画展でありますとか、あるいは演劇博物館企画展でありますとか、それをそのまま、こちらの早稲田の展示に持ってくるといったことを私は考えております。そうすることによって、先程教育長がおっしゃったような、何回来ても新たな発見があるような、そういったミュージアムを作らせていただければと考えております。個人的には文献学者でございますが、考古学は素人なものですので、それは近藤先生にご指導いただきながら、勉強させていただきたいと思っておりますので、どうぞ皆さんよろしくお願いいたします。</p> <p>今回も早速勉強をさせていただけると、わくわくしていたのですが、3時からのお出迎えに行くことになりましたので、大変恐縮ですが、これで退席させていただくことになりまして申し訳ありません。どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。</p>
事務局 (久米主査)	<p>ありがとうございました。渡邊名誉館長も1階にて挨拶をする予定でございますので、これにて失礼させていただきます。</p> <p>それでは、大変恐縮ではございますが、委員の皆様から自己紹介をいただきたく存じます。名簿順で、案浦委員からお願いいたします。</p> <p>(委員 自己紹介)</p>
事務局 (久米主査)	<p>ありがとうございました。引き続きまして事務局からも自己紹介をさせていただきます。</p> <p>(事務局職員 自己紹介)</p>
事務局 (久米主査)	<p>教育長も申し訳ございませんが、お出迎えのためこれにて失礼いたします。</p> <p>次に委員長と副委員長の選出に移ります。委員長の選出ですが、本庄早稲田の杜ミュージアムの設置及び管理に関する条例第18</p>

	<p>条により委員互選による規定となっております。</p> <p>委員長の選出につきまして委員の皆様からご意見をいただきたいと思ひます。いかがでしょうか。</p>
根岸委員	<p>本日、初めてお会いする委員も多くございますので、もし、事務局で腹案がありましたらお願いしたいと思ひます。いかがでしょうか。</p>
事務局 (久米主査)	<p>事務局からは佐々木正峰委員に委員長をお願いしたいと考えておりますがいかがでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし</p>
事務局 (久米主査)	<p>それでは、佐々木委員を委員長に選出することを、拍手を持ってご承認いただけますでしょうか。</p>
委員	<p>拍手</p>
事務局 (久米主査)	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、副委員長の選出につきまして委員の皆様からご意見をいただきたいと思ひます。いかがでしょうか。</p>
根岸委員	<p>副委員長につきましても、事務局の方で腹案がありましたらお願いしたいのですが、いかがでしょうか。</p>
事務局 (久米主査)	<p>事務局からは 近藤委員に副委員長をお願いしたいと考えておりますがいかがでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし</p>
事務局 (久米主査)	<p>それでは、近藤委員を副委員長に選出することを、拍手を持ってご承認いただけますでしょうか。</p>
委員	<p>拍手</p>
事務局 (久米主査)	<p>ありがとうございました。</p> <p>佐々木委員長、近藤副委員長ということで、よろしくお願ひいたします。佐々木委員長、近藤副委員、委員長・副委員長の席に移動をお願いいたします。</p> <p>それでは佐々木委員長よりご挨拶を賜りたいと存じます。</p>
佐々木委員長	<p>委員長になりました佐々木でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。自治体と大学が一体となって博物館を運営するという、とてもレアなケースであると思ひます。そのような強みを生かして、より発展的な形にしてミュージアムを運営できるようこの委員会が動けばよいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。</p>
事務局 (久米主査)	<p>ありがとうございました。</p> <p>副委員長の近藤委員お願ひいたします。</p>

近藤副委員長	<p>副委員長になりました近藤でございます。私は考古学の中では一番上になりまして、考古学会や史学会の会長をしております。専門はエジプトですが、42年程前に本庄校地内の発掘調査を泊まりがけで行い、校地内の古墳調査をしたり宥勝寺北裏遺跡の埴輪窯跡の調査前の電気探査をしたり、関越自動車道ができる前からここに通っておりました。微力ながら、大学と地域の連携ということで、私の後輩や教え子なども本庄でお世話になっております。また、現在ここを拠点として、パプアニューギニアなど私どもの展示をさせていただいておりますが、これから大学と地域の連携として、皆様のご協力をいただきたく存じます。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
事務局 (久米主査)	<p>ありがとうございました。それでは次第3の議事に移ります。条例第19条第2項により「会議の議長は、委員長をもって充てる」となっておりますので会議の進行は佐々木委員長にお願いいたします。</p>
佐々木委員長	<p>委員長が議長を行うということでございますので、この後の議事の進行を務めさせていただきます。会議のスムーズな運営にご協力をお願いいたします。</p> <p>早速議事に入らせていただきますが、本日は事務局からの報告事項のみでございます。</p> <p>まず、令和2年度本庄早稲田の杜ミュージアムの事業について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 (佐々木課長)	<p>事務局から説明申し上げます。本日お配りさせていただきましたパンフレットにも書いてございますが、本庄早稲田の杜ミュージアムの概要についてご説明させていただきます。開館時間は午前9時～午後4時30分。休館日は月曜日で、休日の場合は翌日、年末年始（12月28日～1月3日）はお休みさせていただきます。入館料は無料と書いてありますが、今後特別展などを企画する際に一部有料とする可能性がございます。面積は、本庄市展示室が405.00㎡、早稲田大学展示室が125.00㎡。その裏に、準備室・スタッフルーム、2階に学芸員事務室、合わせて94.94㎡、合計624.94㎡の施設でございます。展示は、本庄市展示室と早稲田大学展示室からなりますが、本庄市展示室は常設展示となりまして、現在394点を展示しております。早稲田大学展示室は企画展示が行われます。現在行われているオセアニア民族造形美術品展は116点展示されております。また、ミュージアムショップを併設しております。</p> <p>令和2年度の活動に移ります。</p>

	<p>本庄早稲田の杜ミュージアム第1回企画展、本庄早稲田の杜地域連携展覧会といたしまして、2階の情報資料室をお借りして、「室町・戦国期の児玉・深谷地域」を令和2年10月15日から令和2年12月20日まで行います。また、ミュージアム事業の一環としまして、旧本庄商業銀行煉瓦倉庫展示スペースにおきまして、常設展として、「近世の本庄宿・近代の本庄町」と称して本日より開催しております。</p> <p>教育普及事業としましては、小学校社会科見学の受け入れ、勾玉づくりなどワークショップを開催し体感的な教育活動を行って参りたいと考えております。</p> <p>広報につきましては、ホームページを開設しております。また、SNSによる情報発信をして参りたいと準備をしております。</p> <p>開館が伸びる前の予定としては、開館記念基調講演会を予定しておりました。現在時期は未定となっておりますが、状況が落ち着けば企画して参りたいと考えております。</p> <p>早稲田大学の展示室で現在展示されておりますのは、「オセアニア民族造形美術品展～セピック川流域の精霊と文化～」で令和2年10月15日から令和3年の1月まで。その次には、「世界をつなぐやきもの展」を開催していただけます。</p> <p>続きまして、コロナウィルス感染症拡大防止対策についてご説明いたします。感染予防対策の徹底、入館前の検温、手指消毒、入館者カードのご記入にご協力をいただきます。混雑した場合には入館制限を行う場合がございます。展示解説は最低限の実施とさせていただきます。団体の利用の申し込みがあった場合には、事前に個別に相談させていただくこととしております。</p> <p>その他、オープンに先駆けまして、取材等受けておりますので、テレビ等でご覧いただける機会もあるかと存じます。</p> <p>以上で事務局からの説明を終わりにいたします。</p>
佐々木委員長	<p>只今の、事務局からの説明に対しまして、ご意見、ご質問がございましたら、お願いいたします。</p>
内田委員	<p>いくつか伺いたいのですが、早稲田大学展示室につきましては、令和3年の1月からとの報告がありましたが、本庄の企画展や特別展はいつからとか、あるいは常設展示は変えないとか展示替えの準備をしているのか教えていただきたいと思っております。</p> <p>それから、年報や館報を作る気があるのか、作る予定があるのかということの説明いただきたい。</p> <p>小学校の社会科見学の受け入れということですが、これはすべての小学校か、どこの小学校なのか、あとは中学、高校なのか、</p>

	<p>どのような対応をするのかしないのか、ということをお教えいただきたい。</p> <p>勾玉ですが、体感的な教育活動をするという説明があったのですが、それは、どこでやっていくのかという話がありませんでしたので計画がありましたらお願いします。</p> <p>SNSによるというのも、SNSも多岐にわたりますので、何によるSNS、今あるアカウントを使うのか、本庄早稲田の杜ミュージアムのアカウントを新たに立ち上げるのか計画があればご説明をお願いします。</p> <p>あとは、一巡拝見しまして、交流ひろばについて、地域の拠点として他の展示館の情報が一番初めの方にありますが、横のスペースがとても多いので、それぞれの展示館で、例えばアンドロイドで有名な渋沢栄一記念館など、折角のスペースを利用しアピールをしていかないと、ただのポスター掲示だけになってしまっている。難しいことではないと思いますのでお願いします。以上です。</p>
佐々木委員長	いかがですか。
事務局 (佐々木課長)	<p>ご説明させていただきます。</p> <p>まず、本庄市の企画展につきましては、地域連携展は第1回の企画展ということになっておりまして、今年度中はこれをもって企画展とするということになっております。煉瓦倉庫の方もスタートしておりますので、すぐに内容を変えるという予定はございません。</p> <p>続きまして、年報と館報については、今後作っていきたいと考えております。</p> <p>小学校の社会科見学につきましては、コロナウィルスの感染拡大防止の関係がありまして、なかなか全ての学校に積極的にお越しくささいとご案内がしづらい状況でございましたが、昨今の状況で社会科見学を計画されて地域をまわられるとか、お話を伺ったところには、ぜひミュージアムにお越しただけたらということで、明日早速仁手小にお越しいただきます。その他、中央小、東小とミュージアムオープンのタイミングと学校のタイミングが合ったところには、ご案内をさせていただくということになりました。</p> <p>来年度以降は、コロナの感染拡大の状況もありますので、どの程度の児童生徒を受け入れられるかというのは、色々と検討しながらになりますが、いずれにしても、小学校、中学校、高等学校の生徒などの学生にたくさん来ていただきたいと考えており</p>

	<p>ます。また、それは、市内だけでなく、近隣などからもぜひ、ご利用いただきたいということで、利用しやすいミュージアムの運営を積極的に検討して参ります。</p> <p>勾玉づくりにつきましては、どのようなことでしょうか。</p>
内田委員	<p>体感的な教育活動ということをお伺いします。</p>
事務局 (佐々木課長)	<p>先ずは当初から、土器を触るとか、そのようなコーナーをつくって体感的なミュージアムにするということを申し上げていたのですが、状況が変わりまして、新型コロナ感染拡大がありますので、なかなか積極的にしづらいところがございます。しかしながら、消毒等を実施し、学芸員が触っていただける土器を用意し、お子さんに触っていただくという企画を検討しております。明日の学校見学の際にやってみようということになっております。</p> <p>SNSにつきましては、まず、インスタグラムのアカウントを取って始めてみようということで、準備がまもなくできる場所ですので、積極的に発信して参りたいと考えております。</p> <p>交流ひろばのスペースにつきましては、パネルを見ていただきますと、同じ形になっていますが、それぞれ市町の文化財の担当者にお作りいただいたものを、こちらでプリントアウトして掛けさせていただいたものになっております。ミュージアムは地域の発信の拠点や連携するというコンセプトを持っておりますので、さらに有効に活用できるよう工夫して参りたいと思っております。以上です。</p>
佐々木委員長	<p>ご意見がありましたらお願いします。</p>
内田委員	<p>先程いただいたお話の中で、二つだけ伺います。</p> <p>一つは、連携展をやっているのですが、今すぐ展示を変える予定はないとのことでしたが、企画は計画的にやっていくものなので、すぐに変えないとしても、1年で考えているのか、2年で考えているとか、そういう風に考えていかないと。リピーターを増やしていかないといけないので、ずっと常設展は一緒に、早稲田さんの展示室の方は焼き物があつたり、今回のオセアニアだったり、そうやって変わっているなというのでは、やっぱりリピーターとしては、向こうだけ変わっていて、こっちは同じではないのという風になってしまうので、そこを合わせるのか、ずらすのか、色々あるとは思いますが、計画して常設展を変えていくというのが必要ではないのかという風に思います。それから、コロナもあるのでという話もありましたが、折角良い施設ができたので、チラシを中学校や高校に配ったり、ポスターを貼ってもらったり、</p>

	<p>教育関係の委員さんもいらっしゃいますから、例えば冬休みの社会科の課題に活用してもらおうとか、地域の人に、まずは来てもらうということが大切だと思います。</p>
佐々木課長	<p>はい。常設展を大きく変える予定はないのですが、本庄市からは埴輪や土器がたくさん出ていますので、次に展示するものも学芸員の方で選定しています。はっきりと、いつということを今ご説明できませんが準備はしております。また、教育との連携は、ぜひお願いしたいと思っております。先日校長会におじゃましてチラシを配らせていただいたりとか、校長会をこの建物で開催し、その後ミュージアムの見学をしていただいたりとか予定がございますので、積極的に働きかけて参ります。以上です。</p>
佐々木委員長	<p>他にございますでしょうか。この際ですので、ご意見がありましたらお願いいたします。</p>
谷田委員	<p>学校との連携の話をしておりましたが、学校でミュージアムに行くと子どもが展示に感動すれば、お父さん、お母さん一緒に行こうよ、ということになり、リピーターになると思うのです。ですので、子どもからの視点での展示をぜひお願いしたいと思います。踏み台などがないと子どもでは横からしか見られません。勾玉などは横からではわからないと思います。説明に関しても、子どもには理解しづらい。大人にもわかりづらいものもあります。できれば、子ども、小学生に理解できる文面を用意しておくとか、そうしないと、行ったけどつまらないというようになってしまいます。申し訳ないのですが、ポスターが黒いのも、保護者の視点から言わせていただきますと、ちょっと怖いですね。幼稚園児とかでは、これだと何が出てくるかわからないから行きたくなくなるということになるのかなというのが、保護者の素直な気持ちです。せめて、館内案内のリーフレットくらい明るくしていただくと、はにぼんがあるから見に行こう。このレプリカがあればぜひ触ってみたいと子どもがお父さんお母さんに行くという可能性が出てきますので。あまり、子ども中心に考えるというわけではないのですが、子どもの視点で楽しませる、理解させるということ、ひとつやっていただけたらありがたいです。ご検討いただけたらと思います。以上です。</p>
佐々木委員長	<p>いかがですか。</p>
事務局 (佐々木課長)	<p>ありがとうございます。お子さんにたくさん来ていただきたいと思っております。例えば土器の塗り絵やスタンプの用意も始めているところですので、お子さんに喜んでいただけるようなものを、ご意見をいただきながら色々と挑戦して参りたいと考えて</p>

	<p>おります。</p> <p>また、踏み台の話につきましては、現地の職員に確認してみます。検討させていただきます。以上です。</p>
佐々木委員長	<p>委員の皆様から何かありますか、事務局から何かありますか。</p> <p>それでは、まだまだご意見を頂戴したいところではございますが、本日は3時から一般公開を控えているとのことですので、また次回の会議の際に、皆様からのご意見を頂戴して参りたいと思います。</p> <p>ご協力ありがとうございました。事務局にお返しします。</p>
事務局 (久米主査)	<p>ありがとうございました。皆様のご協力により滞りなく会議を終了することができました。閉会のご挨拶を近藤副委員長からお願いいたします。</p>
近藤副委員長	<p>皆さん、本日はありがとうございました。こういった博物館の運営委員会というのは色々なところで開かれておりますが、この本庄早稲田の杜ミュージアムは、今日開館ということで、今後皆様から様々なご意見を承り、どのような形で進んでいくかを見守りながら、こういった運営委員会を開催させていただければと思います。</p>
事務局 (久米主査)	<p>ありがとうございました。以上をもちまして、本日の第1回本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会を終了させていただきます。ご協力いただきましてありがとうございました。</p>